

Stage6

When Animals Invade

動物たちが「侵入」するとき

作・クロエ・ローデス

絵・ジョン・スチュアート

<読むまえに>

お子さんが読むまえに、この本についてお子さんと話しましょう。

- ・表紙と裏表紙を見ましょう。この本にどんなことが書かれているかヒントがみつかります。ほかにこの本にでてきそうな動物について話をしましょう。
- ・この本をパラパラとめくって、お子さんと写真をいくつか見ましょう。「侵入する」とはどういう意味なのか話をしてください。

<読んでいるときに>

自分のスピードで読めばいいよと、お子さんにいってあげましょう。

お子さんが単語を読むのにつかえたときは、次のようにうながしてあげてもいいでしょう:

- ・ことばを声にだしていってごらん。
- ・その文章のはじめにもどって、もう一度読んでみよう。
- ・写真を見るとわかるよ。

<ひっかかることば>

ここにあげるのは、お子さんがこの本を読むときにひっかかりそうなことばです。

Australia オーストラリア

invade 侵入する

houses 家

throw 投げる

where ～する場所に

people 人間

[p. 1]

動物が「侵入」するとき

目次

動物の侵入	p.2
オーストラリアのウサギ	p.4
カナダのホッキョクグマ	p.6
インドのサル	p.8
ドイツのアライグマ	p.10
イギリスのネズミ	p.12
人の侵略	p.14

作・クロエ・ローデス

絵・ジョン・スチュアート

[p. 2]

動物の侵入

私たちのくらしている場所に、動物たちが入り込んでくることがあります。

<カナダ ホッキョクグマ>

<イギリス ネズミ>

[p. 3]

動物が入り込んでくると、問題になることがあります。

<ドイツ アライグマ>

<インド サル>

<オーストラリア ウサギ>

[p. 4]

オーストラリアのウサギ

オーストラリアではウサギが増殖しています。

ウサギは農家が育てた作物を食べてしまいます。ほかの動物が必要としている植物を食べてしまうので、ほかの動物は生きていくのがむずかしくなっています。

[p. 5]

「ウサギはかわいく見えるよね！ でもウサギが増殖すると問題なの」

[p. 6]

カナダのホッキョクグマ

カナダのチャーチルという町に、毎年ホッキョクグマが侵入してきます。

食べものを探して 1000 頭をこえるホッキョクグマがやってくるのです。ホッキョクグマはゴミ箱を空にし、人間を襲うこともあります！

<カナダ・チャーチルの住宅近くのホッキョクグマ>

[p. 7]

<チャーチル>

<ハドソン湾>

<ホッキョクグマはハドソン湾で生活しています。氷が溶けるとホッキョクグマはチャーチルに向かいます。>

[p. 8]

インドのサル

インドでは都会にサルがくらしています。

サルは食べものを盗むために家に入り込みます。

ときには人間を襲うこともあります。

<サルが交通の多い町の道路を横切っていきます。>

[p. 9]

<おたずね者>

<食べものを取られないようにしよう>

「このサルたち、ほかにも問題をひき起こすんじゃないかしら？」

[p. 10]

ドイツのアライグマ

ドイツではアライグマが人間の住まいに入り込んでいます。アライグマは屋根裏や地下室に住んでいるのです。アライグマはとてもうるさい音をたてます。

<アライグマはネコの出入り口を通して家に入り込みます！>

[p. 11]

アライグマは食べものを盗むために前足でゴミ箱を開けることができます。アライグマは農家が育てた作物も食べます。

「アライグマはかわいく見えるけど、ドイツではやっかいものなんだ」

<ドイツでは 1934 年にはアライグマは 2 匹しかいませんでした。それが今では 100 万匹を超えています！>

[p. 12]

イギリスのネズミ

イギリスではネズミに侵略された町ができています。ネズミは私たちが捨てた食べものを食べて、病気をまん延させます。イギリスには人の数と同じ数のネズミがいるのです。

その数、おおよそ 6000 万匹です！

[p. 13]

<私たちはたくさんのゴミを出します。これはたくさんのネズミを意味します！>

[p. 14]

人の侵略

人間も動物のすみかに入り込みます。

すみかがなくなったら、動物は絶滅してしまうでしょう。

人はこうやって侵略しています：

・動物のくらしている場所で、あまりにもたくさんの木を切り倒す。

<人間は動物の生息する広い地域を破壊しています。>

[p. 15]

・動物のくらしている土地に、町や道路をつくる。

「地球のいたるところに人の侵略者がいるのよ」

<読んだあとで>

読んだあとで、この本についてお子さんと話しましょう。こんな質問をしてみましょう：

・この本を読む前には知らなかった動物はどれ？

・今まで知らなかった国についてわかった？

・この本は気に入った？ それはどうして？

この本をまた読んでみようとお子さんにすすめてください。読む自信をそだて、つかえずに読めるようになります。

<ほかにすること>

この本のことをくりかえし話題にしましょう。

この本にでてくる町で増えている動物のどれかをお子さんが絵にかくのもいいですね！ その動物がしていることを忘れずに表示してください。例えば、ゴミ箱から食べものを取り出しているところ、路上で生活しているところなど。